

おっぱい通信

2018年
Vol. 27

—赤ちゃんにやさしい病院を目指して—

岩手県立磐井病院
母乳育児推進委員会

「母乳育児成功のための10ヵ条」取り組み状況



11月 スタッフに自己評価アンケートを
実施しました！

結果は

母乳育児推進委員および該当部署は「できている」の回答がほとんどでした（もちろんですね）
より母乳育児を成功に近づけるためには、もっとアピールが必要だと感じました！

みなさんに理解して頂けるように頑張ります！

前回、母乳育児の優れたところを紹介致しました。😊
読んで頂いたでしょうか？

ミルクが浸透したのは、戦後栄養不良で 乳幼児の成長発達が思わしくなかったこと その後人工乳の技術向上によりミルクを与えるようになったこと です。

1970年頃には 母乳栄養率が なんと！30%程度と 人工乳が幅を利かせておりました

つまり・・・ 今 40～50歳代の方々は ミルクを飲むこと・与えることが通常だったのです。

その年代の方々が、今祖父母時代になり、完全母乳に今ひとつ協力的になれなく、「そんなに泣かせて」「足りないんじゃないの」「ミルク足したら」など、お母さんにとってがんばれなくなる・つらくなる言葉に繋がってしまいます。

♥ 祖父母への情報提供も必要です。当院では第2土曜日14時～15時に祖父母学級を開催しています。近くにお困りの方がいましたら、是非ご相談下さい。



今後の予定

1月20日 BFH申請



お問い合わせ

院内の妊婦の皆様、当院での妊婦健診を受けられている方もいない方も、是非おっぱいについて話しましょう！
わからないこと、聞きたいことは是非ご相談を！
母乳育児推進委員

